



昼生小学校

第1号

# 学校運営協議会だより

発行：令和4年4月22日

満開の桜の中、3人の新1年生を迎え、全校児童48名の学校生活が始まりました。今年も学校、保護者、地域で力を合わせて「心豊かなたくましい昼生っ子」を育てるため、学校運営協議会活動に取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



【昇降口掲示】

## 4月13日 第1回学校運営協議会を開催



### 令和4年度 会長、副会長、委員、及び事務局

会長：草川喜種 副会長：篠原敏彦

委員：草川清秀（新）、草川英幸、佐脇泰行、田名瀬寛之、  
草川照明、前川重喜、松尾みち子、草川晃司、  
島崇雄（新）、岡田健次、平野美紀子、西川浩（新）、  
山原朋子（新）

事務局：楠井佳典、篠原政也

令和4年度の学校運営協議会の運営方針は、昨年度の教育活動アンケートにあった「大人も手本となって挨拶運動をすすめていく。」「いじめ問題について学校・家庭・地域で取り組んでほしい。」「児童数が少なくなっても、地域との密着度の高い学校のあり様について検討を始めよう。」という声を取り入れ、次の内容を重点とした活動計画を立てました。

### 令和4年度の学校運営協議会活動計画

#### ◎重点項目

- 1 昼生小学校経営方針の重点目標と活動計画と連携し、特に「挨拶の習慣化」、「自ら挨拶する積極性」を伸ばすための取組を実施する。
- 2 まちづくり協議会と共同で地域全体で挨拶の推進に取り組む。
- 3 「いじめ問題」について専門家を交えて学習・意見交換を行う。
- 4 「複式教育準備検討部会」を立ち上げ、次年度の複式学級の課題に取り組む。（新規）



令和4年度の学校経営方針は、次の内容で承認されました。

### 令和4年度 昼生小学校経営方針 （一部抜粋、要約）

《学校教育目標》

「心豊かなたくましい昼生っ子の育成」  
～ともに学び、楽しさを実感できる教育の推進～

## ◎重点目標と行動計画（主な内容）

- 1 基礎学力・学習習慣の定着と思考力、判断力、表現力の向上をめざして、一人一台タブレット（GIGA スクール構想）を生かした「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善を図ります。また、10分読書等で読書習慣の定着を図ります。
- 2 気持ちのよい挨拶の習慣化を進めます。いじめや差別をなくしていくために「認め合いつながり合う仲間づくり」を重点において人権教育を進めます。
- 3 保護者、地域と歩む学校づくりをめざして、保護者や地域と協働した教育活動を展開します。

### ◎生活科・総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーのお願い

★次の内容について、教えていただける方は、ご協力をお願いします。

まちづくり協議会にご協力をいただき、学校と連携してゲストティーチャーの人材バンクを拡充していきます。



- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1年生：夏冬野菜、さつまいもの栽培、昔遊び                       | 2年生：夏冬野菜、さつまいもの栽培、まち探検 |
| 3年生：まち探検、まちづくり学習、防災学習                       |                        |
| 4年生：へちま等の栽培、共生・福祉の学習                        | 5年生：米作り、しめ縄作り          |
| 6年生：昼生地区の歴史、亀山・昼生の福祉活動（民生委員さん）、まちづくり協議会友愛活動 |                        |

特に「まち探検」で地域に出かけたときに、地域の案内や説明をしていただける方をお願いします。

## 令和5年度の複式教育の実施に向けた準備を進めます

令和5年度の児童数は、2年生が3人、3年生が9人の予定です。国の複式教育標準と県の基準では、2学年の合計が16人以下の場合（1、2年生の場合には8人以下）、複式学級となります。ただし、亀山市では、1年生を含む複式学級の解消に向けて、学習指導等を行う教員の任用、勤務条件等について定めています。

### 昼生小学校児童数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
令和4年度	3	9	9	8	9	10	48
令和5年度	10	3	9	9	8	9	48

複式学級になると、2学年を一人の教員が担任となって指導にあたります。教科によっては、担任が1時間の授業の中で、2つの学年を交互に対面指導を行い、対面指導を受けていない学年の子どもは、与えられた課題を自習する形態の「わたり授業」を行います。また、学校全体の教員数も減ることになります。

学校運営協議会では、令和5年度の複式教育がスムーズに実施されるよう、情報や課題の整理と学校運営協議会としての活動案について協議する「複式教育準備検討部会」を組織します。複式教育についての理解を深めるため、関係者への情報発信、情報共有に努めるとともに、学校と連携して市への要望を行う予定です。